

# 第 219 回 ARIB 電波利用セミナー

## 「公共ブロードバンド移動通信システムの周波数拡張及び 狭帯域 IoT 通信システムの導入について」

### ご 案 内

一般社団法人電波産業会

V-High 帯域（170～222MHz）について、172.5～202.5MHz は現在、災害などの現場で公共機関が機動的に映像伝送を実現するための無線通信システムである公共ブロードバンド移動通信システム用として割り当てられていますが、207.5～222MHz はマルチメディア放送の事業終了に伴い空き周波数となったことから、「放送用周波数の活用方策に関する検討分科会」において検討が行われ、通信サービスの高度化に資するシステム（公共ブロードバンド移動通信システムや狭帯域 IoT 通信システム）の導入に向けた検討を求められているところです。

また、公共ブロードバンド移動通信システムについては、デジタル変革時代の電波政策懇談会報告書（令和 3 年 8 月）において、更なる利用促進を図るため、新たな周波数帯の利用可能性について検討を進める必要がある旨提言がなされました。

これらを踏まえ、昨年 6 月から情報通信審議会において、各システムの技術的条件について検討が行われ、本年 12 月に一部答申がなされました。

そこで、今回の ARIB 電波利用セミナーでは、総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課 重要無線室 課長補佐 福川優治様をお迎えして、本検討の背景をはじめ、V-High 帯域の利用ニーズなど、これまでの情報通信審議会における検討内容を踏まえ、今後の V-High 帯域の周波数利用についてご講演いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

### 記

- 1 日 時 : 2026 年 1 月 29 日 (木) 16 時から 17 時まで
- 2 場所・形態 : オンラインセミナー (Zoom ウェビナー使用)
- 3 題 名 : 「公共ブロードバンド移動通信システムの周波数拡張及び狭帯域 IoT 通信システムの導入について」
- 4 講 師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課 重要無線室  
課長補佐 福川 優治 様
- 5 参 加 者 : 180 名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)  
ARIB 正会員、賛助会員対象
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費 : 無料
- 8 問合せ先 : ARIB 電波利用セミナー事務局 大塚  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar@arib.or.jp](mailto:arib-seminar@arib.or.jp)

以上